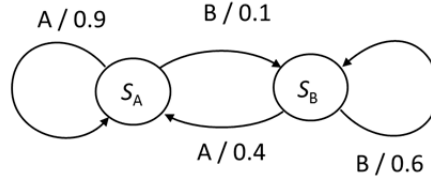


6.9 マルコフ情報源の  $n$  次エントロピー

ここでは、次のマルコフ情報源  $S$  の  $n$  次エントロピーを手計算で求めてみる。



(1)  $S$  の 1 次エントロピー  $H_1(S)$  :

$$\begin{aligned}
 P(A) &= P(A, S_A) + P(A, S_B) = P(S_A)P(A | S_A) + P(S_B)P(A | S_B) \\
 &= 0.8 \times 0.9 + 0.2 \times 0.4 = 0.8 \\
 P(B) &= P(B, S_A) + P(B, S_B) = P(S_A)P(B | S_A) + P(S_B)P(B | S_B) \\
 &= 0.8 \times 0.1 + 0.2 \times 0.6 = 0.2
 \end{aligned}$$

よって、 $S$  の 1 次エントロピー  $H_1(S)$  は、 $H_1(S) = \mathcal{H}(0.8) \approx 0.722$  である。

(2)  $S$  の (1 情報源記号あたりの) 2 次エントロピー  $H_2(S) = \frac{H_1(S^2)}{2}$  :

$$\begin{aligned}
 P(AA) &= P(AA, S_A) + P(AA, S_B) \\
 &= P(S_A)P(AA | S_A) + P(S_B)P(AA | S_B) \\
 &= 0.8 \times 0.9 \times 0.9 + 0.2 \times 0.4 \times 0.9 = 0.72 \\
 P(AB) &= P(AB, S_A) + P(AB, S_B) \\
 &= P(S_A)P(AB | S_A) + P(S_B)P(AB | S_B) \\
 &= 0.8 \times 0.9 \times 0.1 + 0.2 \times 0.4 \times 0.1 = 0.08 \\
 P(BA) &= P(BA, S_A) + P(BA, S_B) \\
 &= P(S_A)P(BA | S_A) + P(S_B)P(BA | S_B) \\
 &= 0.8 \times 0.1 \times 0.4 + 0.2 \times 0.6 \times 0.4 = 0.08 \\
 P(BB) &= P(BB, S_A) + P(BB, S_B) \\
 &= P(S_A)P(BB | S_A) + P(S_B)P(BB | S_B) \\
 &= 0.8 \times 0.1 \times 0.6 + 0.2 \times 0.6 \times 0.6 = 0.12
 \end{aligned}$$

よって、 $S$  の 2 次拡大情報源の 1 次エントロピー  $H_1(S^2)$  は、

$$\begin{aligned}
 H_1(S^2) &= -(0.72 \times \log_2 0.72 + 0.08 \times \log_2 0.08 + 0.08 \times \log_2 0.08 + 0.12 \times \log_2 0.12) \\
 &\approx 1.29
 \end{aligned}$$

よって、 $S$  の (1 情報源記号あたりの) 2 次エントロピーは、

$$H_2(S) = \frac{H_1(S^2)}{2} \approx 0.646$$

となる。

(3)  $S$  の (1 情報源記号あたりの) 3 次エントロピー  $H_3(S) = \frac{H_1(S^3)}{3}$  :

$$\begin{aligned}
P(AAA) &= P(S_A)P(AAA|S_A) + P(S_B)P(AAA|S_B) \\
&= 0.8 \times 0.9 \times 0.9 \times 0.9 + 0.2 \times 0.4 \times 0.9 \times 0.9 = 0.648 \\
P(AAB) &= P(S_A)P(AAB|S_A) + P(S_B)P(AAB|S_B) \\
&= 0.8 \times 0.9 \times 0.9 \times 0.1 + 0.2 \times 0.4 \times 0.9 \times 0.1 = 0.072 \\
P(ABA) &= P(ABA, S_A) + P(ABA, S_B) \\
&= 0.8 \times 0.9 \times 0.1 \times 0.4 + 0.2 \times 0.4 \times 0.1 \times 0.4 = 0.032 \\
P(ABB) &= P(ABB, S_A) + P(ABB, S_B) \\
&= 0.8 \times 0.9 \times 0.1 \times 0.6 + 0.2 \times 0.4 \times 0.1 \times 0.6 = 0.048 \\
P(BAA) &= P(BAA, S_A) + P(BAA, S_B) \\
&= 0.8 \times 0.1 \times 0.4 \times 0.9 + 0.2 \times 0.6 \times 0.4 \times 0.9 = 0.072 \\
P(BAB) &= P(BAB, S_A) + P(BAB, S_B) \\
&= 0.8 \times 0.1 \times 0.4 \times 0.1 + 0.2 \times 0.6 \times 0.4 \times 0.1 = 0.008 \\
P(BBA) &= P(BBA, S_A) + P(BBA, S_B) \\
&= 0.8 \times 0.1 \times 0.6 \times 0.4 + 0.2 \times 0.6 \times 0.6 \times 0.4 = 0.048 \\
P(BBB) &= P(BBB, S_A) + P(BBB, S_B) \\
&= 0.8 \times 0.1 \times 0.6 \times 0.6 + 0.2 \times 0.6 \times 0.6 \times 0.4 = 0.072
\end{aligned}$$

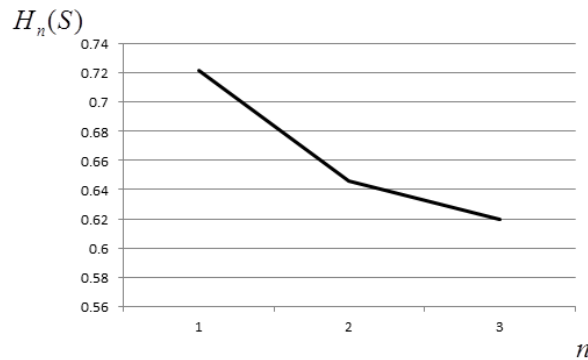
よって、 $S$  の 3 次拡大情報源の 1 次エントロピー  $H_1(S^3)$  は、

$$\begin{aligned}
H_1(S^3) &= -(0.648 * \text{Log}[2, 0.648] + 0.072 * \text{Log}[2, 0.072] \\
&\quad + 0.032 * \text{Log}[2, 0.032] + 0.048 * \text{Log}[2, 0.048] \\
&\quad + 0.072 * \text{Log}[2, 0.072] + 0.008 * \text{Log}[2, 0.008] \\
&\quad + 0.048 * \text{Log}[2, 0.048] + 0.072 * \text{Log}[2, 0.072]) \\
&\approx 1.8607
\end{aligned}$$

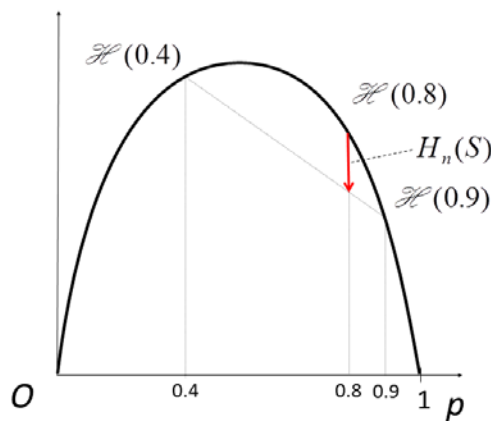
$S$  の (1 情報源記号あたりの) 3 次エントロピーは、

$$H_3(S) = \frac{H_1(S^3)}{3} \approx 0.620$$

このように、 $H_n(S)$  の 1 次エントロピーは  $H_1(S) = \mathcal{H}(0.8) \approx 0.722$  であるが、 $n$  の増加とともに  $H_n(S)$  の値は少しずつ減少し、 $H_\infty(S) = 0.8\mathcal{H}(0.9) + 0.2\mathcal{H}(0.4) \approx 0.569$  に漸近していく。この様子を下図に示す。



$n$  が増加するときの  $n$  次エントロピーの値の変化の背後にある構造は次のように図示できる。



$H_1(S)$ は、記憶のあるマルコフ情報源を状況に関わりなく 0.8 の確率で 0 を発生する無記憶情報源として近似するものであり、記憶を無視する分だけエントロピーは大きい（次に発生する情報源記号が予測しがたい）。しかし、 $n$  個の連続した情報源記号を考慮に入れて予測し難さを評価する  $n$  次エントロピーでは、先行する情報源記号の系列を考慮に入れられるので、予測しやすさが少しずつ増していき、それに応じてエントロピー値が減少する。